

特色ある学校づくり推進事業通信

豊松小学校
R6.2.19(月)
第6号
文責 鈴木 尚子

「特色ある学校づくり推進事業」とは、本校が特色ある教育を行っていくために、市から予算をいただいで活動している事業です。

豊松小学校を支えてくださる方々

教職員とともに豊松小学校を見守ってくださる方々を紹介します。「特色ある学校づくり推進事業」の一環として、子どもたちの心のケアや授業への支援、学校環境の整備などでお世話になっています。

心の相談員（大河原 江身子さん）



- *子どもたちの授業の様子や休み時間での活動の様子を見守っています。
- *子どもたちの悩みや不安に寄り添い相談にのります。



校内整備員（河合 敏夫さん）



- *運動場や通学路はじめ学校の周りを整備して、安全に運動や通学ができるようにしています。
- *畑を耕して野菜の育て方を教えてくれたり、野生動物から作物を守るために柵を立てたり等、子どもたちが安心して野菜を育てられるよう畠仕事の補助をしています。

地域学校共働本部に橋渡しをしていただき、地域のみなさんに授業支援のご協力をいただいています！



*コーディネーターは子どもたちの学習を充実させるため、地域講師の方と学校を結ぶ役割を果たし、今年度も社会科や総合的な学習の時間はじめ、いろいろな場面で地域の方から学ぶ機会を作ります。